

平成 27 年度「宮城県内の看護師を対象とした『緩和ケアリンクナース養成研修』
募集要項

1. 目的：診断された時からの質の高い緩和ケアの提供に向け、専門的な知識、技術、態度を修得した臨床看護実践力の高い看護師を育成すると共に、病院から在宅まで包括的緩和ケアの提供に向けた看護ネットワーク構築の一助とします。
2. 目標：
 - 1) 身体的・精神的苦痛症状緩和のマネジメントができる
 - 2) 患者・家族の希望や思いに寄り添った看護実践ができる
 - 3) 緩和ケアの実践、指導においてリーダーシップが発揮できる
 - 4) 切れ目のない緩和ケアの提供に向けた看護・在宅連携の調整に積極的に関わることができる
3. 研修期間：講義 平成 27 年 9 月 8 日(火)～9 月 15 日(火) 土日を除く全 6 日間
見学実習 平成 27 年 9 月 28 日(月)～10 月 23 日(金)の間の 3 日間
※3 施設（緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、在宅緩和ケア）にて各 1 日ずつ見学実習
最終振り返り 平成 27 年 10 月 30 日(金)
※全研修期間 計 10 日間
4. 会場：
 - 1) 講義／最終振り返り 東北大学医学部保健学科
 - 2) 見学実習（予定） 緩和ケア病棟：東北大学病院
宮城県立がんセンター
光ヶ丘スペルマン病院
緩和ケアチーム：仙台医療センター、東北労災病院
在宅緩和ケア：岡部医院、照井在宅クリニック
5. 対象者：
 - 1) がん看護経験 3 年以上
 - 2) 緩和ケアリンクナースなど院内で緩和ケアを推進する役割にある看護師、その他、緩和ケア・がん看護の専門性を高めたい看護師
 - 3) ELNEC-J（日本緩和医療学会主催のエンド・オブ・ライフ・ケアに関する教育プログラム）の修了者
※認定看護師、専門看護師は除く
6. 募集人数：30 名（定員を超えた場合は抽選／若干名の増員は検討します）
7. 参加費：無料（但し、研修に伴う交通費等の個人にかかる費用は自己負担となります）
8. 内容：
 - ・がん性疼痛のマネジメント(アセスメント、薬物療法、看護ケア)
 - ・がん性疼痛以外の症状マネジメント(せん妄、呼吸困難、便秘、嘔気嘔吐、倦怠感等)
 - ・がん放射線療法看護、がん化学療法看護
 - ・地域連携、退院調整、在宅緩和ケア
 - ・がん患者の生活支援(患者との意見交換会)
 - ・がん患者の心理、コミュニケーション
 - ・家族ケア、遺族ケア

- ・意思決定支援
 - ・専門家への橋渡し・連携、コンサルテーションとコンサルティの役割
- ※調整中のため、多少の変更がありますのでご了承下さい。

9. 方 法：講義、ケーススタディ、グループワーク、ディスカッション

10. 研修条件：指定されている6日間の講義と実習の全過程の修了。

(見学実習は、「緩和ケア病棟」「緩和ケアチーム」「在宅緩和ケア」全てにおいて行います。)

※実習施設の希望は受け付けません。

11. 指 導 者：宮城県内のがん専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師、
ELNEC-J 指導者他

12. 申込方法：必要事項を入力し、下記まで電子メール（携帯メール不可）でお申込みください。

※共通アドレスでの申込や施設毎・複数名でまとめたの申込は受付できません。

必ず個人でお申込ください。

申込先：E-mail hiromi-aihara@miyagi-pho.jp

件名：「宮城県内の看護師を対象とした『緩和ケアリンクナース養成研修』」申込

本文：①氏名 ②郵便番号・自宅住所 ③電話番号 ④施設名・所属 ⑤臨床経験年数
⑥ELNEC-J 受講年月 ⑦個人メールアドレス

(注:⑦については添付ファイルが開けるもの/所属施設の個人用アドレス可・携帯不可)

※個人アドレスをお持ちでない方は、お申し込みを承ることができません。

取得後にお申し込みください。

※申込確認後5日以内に受領の連絡を行います。連絡がない場合は件名に「宮城県内の看護師を対象とした『緩和ケアリンクナース養成研修』 申込確認」と入力しメールで申込先までお問い合わせ下さい。

13. 申込締切：平成27年6月26日（金）

※受講の可否は平成27年7月1日(水)までにご連絡致します。

14. 主 催：宮城県がん診療連絡協議会 緩和ケア部会 緩和ケア看護師実務者会議

15. 共 催：東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野

東北がんプロフェッショナル養成推進プラン

16. 企画運営：代 表 早坂利恵（宮城県立がんセンター がん性疼痛看護認定看護師）

副代表 宮下光令（東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野 教授）

副代表 佐々木理衣（東北公済病院 がん看護専門看護師）

高橋紀子（東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野

がん性疼痛看護認定看護師）

17. 事 務 局：宮城県立がんセンター 事務局企画総務課

担当 相原 弘美 E-mail hiromi-aihara@miyagi-pho.jp

電話 022-384-3151 FAX 022-381-1168

※参照 URL：<http://www.pn.med.tohoku.ac.jp/infomation9>

平成27年度 宮城県内の看護師を対象とした 「緩和ケアリンクナース養成研修」



宮城県の緩和ケアの質向上を目指し、
一般病棟や緩和ケア病棟、地域で活動する看護師を対象に
緩和ケアにおける臨床実践力の高いがん看護師の育成を目指します。

【期 間】 講 義 平成27年9月8日(火)～9月15日(火) 土日を除く全6日間
見学実習 平成27年9月28日(月)～10月23日(金)の間の3日間
注:3施設(緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、在宅緩和ケア)を各1日ずつ見学実習していただきます。
最終振り返り 平成27年10月30日(金)
※全研修期間 計10日間

【会 場】 講義/最終振り返り 東北大学医学部保健学科
見学実習 仙台近郊の医療施設



【対 象 者】 ① がん看護経験 3年以上
② 緩和ケアリンクナースなど院内で緩和ケアを推進する役割にある看護師、
その他、緩和ケア・がん看護の専門性を高めたい看護師
③ ELNEC-J(日本緩和医療学会主催のエンド・オブ・ライフ・ケアに関する教育プログラム)の修了者
注:認定看護師、専門看護師は除く

【募集人数】 30名 (定員を超えた場合は抽選/若干名の増員は検討します)

【参加費】 無料 (但し、研修に伴う交通費等の個人にかかる費用は自己負担になります)

【内 容】 宮城県内のがん関連専門・認定看護師が中心となり、多岐にわたる座学での講義や
グループワークを行います。また、がんサバイバーからの講義や施設見学実習が特徴です。
講義内容: がん性疼痛及びがん性疼痛以外の症状のマネジメント
がん放射線療法看護・がん化学療法看護、がん患者の心理・コミュニケーション
家族・遺族ケア,意思決定支援,地域連携,在宅緩和ケア,専門家への橋渡し等
* 現在内容については調整中のため、多少の変更がありますのでご了承ください。

【申込方法】 必要事項を入力し、下記まで電子メール(携帯メール不可)でお申込下さい。

※共有アドレスでの申込や施設毎・複数名でまとめたの申込は受付できません。

申込先: E-mail hiromi-aihara@miyagi-pho.jp

件 名:「宮城県内の看護師を対象とした『緩和ケアリンクナース養成研修』」申込

本 文: ①氏名 ②郵便番号・自宅住所 ③連絡先電話番号 ④施設名・所属
⑤臨床経験年数 ⑥ELNEC-J受講年月 ⑦個人メールアドレス

【締 切】 平成27年6月26日(金)

※受講可否は平成27年7月1日(水)までにご連絡いたします。連絡がない場合は下記事務局までお問い合わせ下さい。

※詳細はホームページをご覧ください。 URL : <http://www.pn.med.tohoku.ac.jp/infomation9>

事務局 宮城県立がんセンター 事務局企画総務課
担当 相原 弘美
E-mail hiromi-aihara@miyagi-pho.jp
☎022-384-3151 FAX 022-381-1168

主催:宮城県がん診療連絡協議会 緩和ケア部会
緩和ケア看護師実務者会議
共催:東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻
緩和ケア看護学分野
東北がんプロフェッショナル養成推進プラン